

## Audi A6 / A7 スターターオルタネーターの改修

リコール届出番号	外-3052	リコール届出日	2020年6月30日
基準不適合状態にあると認める構造、装置又は性能の状況及びその原因	スターターオルタネーターにおいて、製造公差の設定が不適切なため、ハウジングに隙間が生じているものがあります。そのため、内部に水分が浸入し、スターターオルタネーター内の回路が短絡すると過熱して、最悪の場合、火災に至るおそれがあります。		
改善措置の内容	全車両、スターターオルタネーターを対策品に交換します。		

車名	型式	通称名	リコール対象車の車台番号（シリアル番号）の範囲及び輸入期間	リコール対象車の台数	備考
アウディ	3AA-F2DKNF	アウディ A6 45Tq	WAUZZZF20LN020375～ WAUZZZF2XLN057076 令和元年11月21日～令和2年5月22日	238	
	3AA-F2DKNS	アウディ A7SB 45Tq	WAUZZZF20LN017864～ WAUZZZF2XLN070474 令和元年11月21日～令和2年5月22日	175	
	(計2型式)	(計2車種)	(輸入期間の全体の範囲) 令和元年11月21日～令和2年5月22日	(計413台)	

【注意事項】 リコール対象車の車台番号の範囲には、対象とならない車両も含まれています。

### 不具合発生箇所



スターターオルタネーター

注：  は、交換する部品を示す。